

すみれ組だより 3月号

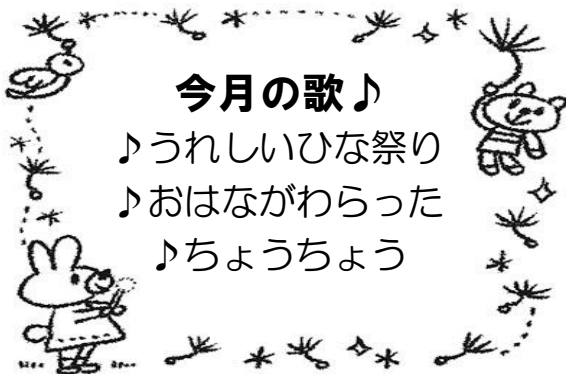


今年度もいよいよわずかとなりました。この一年を振り返り、一人ひとり自分のペースで大きく成長してくれた姿に、嬉しさを感じているこの頃です。入園当初は、お家の方と離れることに不安を感じて涙する姿や、担任に抱っこしてもらって姿がたくさん見られていましたが、今では安心して過ごすことができるようになり、つくし組のお友だちと共に、活発に体を動かして遊ぶ姿もたくさん見られようになりました。クラスのお友だちの認識もできるようになってきて、泣いているお友だちがいたら傍によって心配する姿や、隣と一緒に遊んだり、時には玩具の取り合いをする姿も見られるようになってきました。お友だちと喧嘩したり、手が出てしまうこともあります。それもまた成長の中で必要な過程です。大人が入り込みすぎず、怪我に繋がらないように見守っていきます。また、最近では自分で衣服を着脱しようとしたり、荷物を自分の袋に入れようとする姿が見られるようになってきました。保育者が袋を広げてあげると自分で脱いだ服を入れたり、自分でやりたい気持ちも出てきました。これからも子どものやりたい気持ちを尊重し、見守りつつ援助を行っていききたいと思います。

残り少ないすみれ組での生活ですが、子どもたちとたくさん触れ合いながら、元気に過ごしていきたいと思っておりますので、最後までよろしくお願い致します！

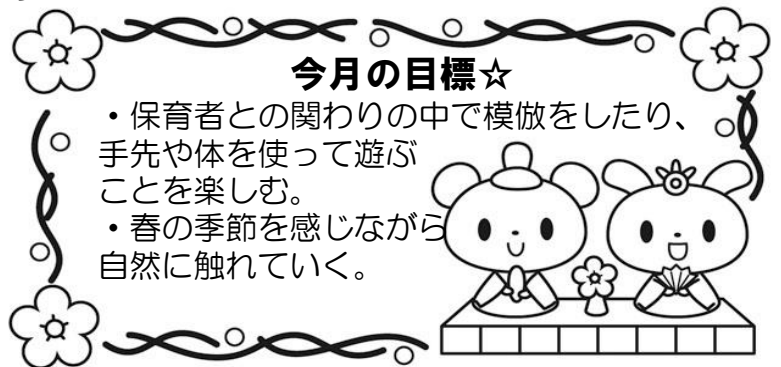
今月の歌♪

♪ うれしいひな祭り
♪ おはながわらった
♪ ちょうちょう



今月の目標☆

- ・保育者との関わりの中で模倣をしたり、手先や体を使って遊ぶことを楽しむ。
- ・春の季節を感じながら自然に触れていく。



進級に向けて・・・

来月からつくし組に進級する子どもたち。新しいお友だちが増えることや先生や環境が違ふことで、今までの姿と違った姿が見られることが増えてくると思います。園でもお家でも、そのような姿を受け止めながら、見守ってあげたいと思います。また、つくし組に進級するに向けて、お散歩の際に散歩車を使っていたところを、保育者と手を繋いで歩き、最終的には誘導ロープを掴んで歩くようになります。その為、お家でも遊びの中などで、大人と手を繋いで歩くことの練習が出来るようになっていくといいですね♪



1年間ありがとうございました！

ご両親たちとこんなに長く離れたのは初めての経験だったと思いますが、子どもたちの順応性には日々驚かされることばかりです。発達が一番伸びるこの時期を共に過ごすことができ、私にとっても貴重な一年間になりました！

菅原

無事このように1年間を過ごせたのも保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそです。すみれ組の子ども達の成長を1年間見守ることが出来、大変うれしく思います。1年間本当にありがとうございました！

伊藤